

## 2019年度日本海洋学会第4回幹事会議事録

日時:2019年11月26日(火)13:30~17:30

場所:JAMSTEC 東京事務所 大会議室

出席者:神田会長、伊藤副会長、安藤、梅澤、江淵(Web 利用)、岡(Web 利用)、乙坂、帰山、川合、北出、西部、三角、安中、事務局(毎日学術フォーラム:平坂)

### 議題

#### 1. 議事録(案)承認(三角幹事)

2019年度第3回幹事会の議事録(案)について確認し、承認された。

#### 2. 審議事項

##### (1) 入退会について(岡幹事)

2019年8月~9月の入会者(28名)と退会者(6名)を承認した。2019年9月末時点の会員数は、1542名。

##### (2) シンポジウムの後援・協賛等について(岡幹事)

後援・協賛等について6件の依頼があり、承認された。

##### (3) 募集・推薦等の依頼(岡幹事)

公募・推薦8件、シンポジウム・講演等1件、その他4件の依頼があり、承認された。

##### (4) 会費未納者について(岡幹事)

2019年度第2回幹事会で承認された会費未納者への声かけを年度更新前に行うことについて確認し、実施することとなった。

##### (5) マイページの活用について(事務局)

海洋学会のホームページからログインできる会員専用ページ(マイページ)の活用について議論し、入会申込みと会費納入についてはマイページから手続きできるようにすることが承認された。大会発表申込みについては、懸案事項について継続して議論することとなった。

##### (6) 80周年記念事業について(乙坂幹事)

海洋学会の80周年記念事業の実施内容について議論し、内容の具体化のため今後継続して議論することとなった。

##### (7) 講演要旨集のペーパーレス化について(西部幹事)

大会の講演要旨集のペーパーレス化について議論し、ペーパーレス化する方向で進めることが承認された。実施時期や公開の方法等について継続して議論することとなった。

### 3. 報告事項

#### (1) 会長(神田会長)

- ・ 10月15日に開催された JpGU の学協会長会議にて、海洋学会が幹事に選出されたことが報告された。

#### (2) 研究発表(西部幹事)

- ・ 2020年度秋季大会の準備状況と今後の予定について報告があった。
- ・ 2021年度秋季大会の日程について報告があった。

#### (3) 選挙(岡幹事)

- ・ 2019年度に実施する選挙のスケジュールについて報告があった。

#### (4) 編集

##### ① JO(江淵編集委員長)

- ・ JO(Vol. 73(1)から Vol. 75(6))の発行状況、投稿・受理状況について報告があった。
- ・ 論文投稿に際し、Corresponding AuthorについてはORCIDの入力を義務化したことが報告された。

##### ② 海の研究(吉田編集委員長から事前送付された書面による報告)

- ・ 海の研究の発行が遅れていることについて報告があり、第28巻4、5、6号を合併号として12月に発行予定であることが報告された。
- ・ 投稿・受理状況、今後の出版予定について報告があった。

##### ③ ニュースレター(安藤編集委員長)

- ・ JOS ニュースレター(第9巻第3号)が11月1日に刊行されたことが報告された。

#### (5) 広報(安中幹事)

- ・ JpGU 2020年大会における海洋学会ブースを申し込み、確保されたことが報告された。
- ・ 地学オリンピックの合宿で配布される冊子に海洋学会の広告を掲載したことが報告された。

#### (6) 海洋環境委員会(梅澤幹事)

- ・ 「青い海助成事業」は臨時分を含め2019年度分は申込みがなかったことが報告された。
- ・ 2020年度分については2020年1月から募集開始予定であることが報告された。

#### (7) 海洋観測ガイドライン編集委員会(乙坂幹事)

- ・ 英文版第4版の準備状況について報告があった。

#### (8) 教育問題研究会(安中幹事)

- ・ 11月16日～17日にお台場で開かれたサイエンスアゴラに出展したことが報告された。

(9) 海洋生物学研究会(西部幹事)

- ・ 海洋生物シンポジウム 2020 の準備状況について報告があった。

(10) 日本地球惑星科学連合(川合幹事、三角幹事)

- ・ JpGU-AGU Joint Meeting 2020 の準備状況について報告があった。
- ・ 海洋学会の評議員会は 5 月 24 日の夜、総会は 5 月 26 日の昼休みに実施予定であることが報告された。
- ・ 海洋学会が所属する、大気水圏科学セクションのセクションプレジデントは総合地球環境学研究所の谷口真人教授に決まったことが報告された。
- ・ JpGU のフェロー及び三宅賞の推薦締切日について報告があった。

(11) 震災対応(乙坂幹事)

- ・ 福島第一原子力発電所の汚染水処理済み水の間合せがあった場合の対応について報告があり、対応について議論した。

(12) 将来構想(岡幹事)

- ・ 将来構想の具体化に向けた議論の進め方および今後のスケジュールについて報告があった。

(13) 男女共同参画(安中幹事)

- ・ 秋季大会でのイベント「海洋研究者の座談会 — 男女共同参画の現状と課題 —」における講演とその後の議論に関して報告があった。
- ・ 12 月の学協会連絡会運営委員会に伊藤副会長が参加予定であることが報告された。

(14) 水産・海洋科学研究連絡協議会(北出幹事)

- ・ 11 月 28 日に委員会が開催される予定であることが報告された。

(15) 若手支援(伊藤副会長)

- ・ 秋季大会で実施した若手との懇談会について報告があった。

(16) その他(北出幹事)

- ・ JpGU の環境災害対策委員会の担当が小笠会員から北出幹事に変更になったことについて報告があった。

以上